

学校だより 地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和6年1月30日 No.13

《文責：副校長》



いずみん

大きな災害と事故で始まった令和6年。悲しい年明けとなりましたが、早いもので1月が終わります。1月は「睦月」とも言います。睦月と言われる由来は様々ようですが、家族や親戚が集まって睦み合う（互いに親しくすること）ことから「睦月」となったという説や稲の実を水に浸す月ということで「実月（むつき）」から変わったという説など様々です。こういった陰暦の呼び名には多くの意味が込められており、他の月にも意味があります。こういったことを子供たちと話すことも大切なと感じています。この睦月は互いに親しくなる月と考え、みんな仲良くなってほしいなと感じるところです。

さて、2月は「如月（きさらぎ）」ですね。この月にも色々な意味があるようです。春に向けて草木が生える「生更月」や厳しい寒さに備え重ね着をする季節だからという説があるようですが、季節や草花等に関する説が多いようです。2月は節分もあり季節を感じる月です。春に向けての準備をする月でもあります。学校でも3月の卒業式や4月の新学期に向けて準備をする時期となります。私たちも十分に準備をして春を迎えたいですね。同時にまだまだ寒く、体調を崩す児童生徒もいるようです。体調管理には十分に気をつけていきたいと思ひます。

大谷翔平選手からグローブが届きました。

1月15日に、メジャーリーガーの大谷翔平選手から話題になっているグローブが3つ届きました。子供たちが野球に興味をもってもらうために全国の学校に寄贈されたものです。大谷翔平さんからのメッセージも子供たちに紹介しました。このグローブを使って、たくさん野球に触れあってほしいですね。大谷選手ありがとうございました。大切に使用させていただきます！！



貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

書写展がありました。

八代郡市書写展がありました。本校から賞に選ばれていますので、紹介します。

- (特選) 小4 赤星希亜
- 小6 吉岡紗貴
- 中3 西坂咲楽
- (入選) 小1 本田栞椰 小2 森田陽葵
- 小3 坂田莉子 小5 塚田エリイ
- 中1 山村美菜 中2 桑原輝
- (努力賞) 5年岩本幸樹
- 中3丸山大志 中3桑原陸

校内に展示しますので、ぜひご覧ください。

